

令和6年度 事業計画概要

島牧村地域包括支援センター

1. 事業方針

地域や関係機関等とのネットワーク構築をし、地域住民の多様なニーズに応えることができる地域の拠点を目指し、高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、包括的及び継続的な支援を行う中心的な役割を果たします。

2. 今年度の重点目標

職員一人一人が専門職の意識を持ち、利用者様に満足いただけるよう一層質の高いサービスを提供できるよう各種研修に積極的に参加し、自己研鑽に励みます。

①認知症対策

・認知症への理解を深める為の普及・啓発活動（認知症サポーター養成講座開催。年に数回包括便りの発行）。

②地域ケア会議の開催

・高齢者の QOL の向上を実現するための会議運営を目指すとともに、地域課題の把握に努め、解決を目指す。

③権利擁護にかかる課題解決に向けた体制づくり

・認知症等により自己判断が困難になった場合の権利や財産を守る方法、何かあったときの身元保証の不安などに対する支援体制の構築。

④在宅医療・介護連携に関する取り組み

・村内外の医療機関でのミーティングに参加・開催。

3. 利用者・職員の状況

①利用者は村内の住民または、支援を必要とする方が村内に居住する家族等

②職員体制

・地域包括支援センター	: 3名
・介護予防通所介護事業	: 1名

4. 設備等の更新、修繕の予定

特に予定はなし（現在、業務を行っている建物は、島牧村の管理）

5. その他

村民、行政機関、医療機関、サービス事業所等からの情報をもとに、自発的に困りごとを相談できない方たちに向け訪問支援を行い、必要な支援を行う。

令和 6年 3月26日
社会福祉法人 徳美会
理事長 徳野幸代